

平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	IV-4	事業名	路上喫煙等対策事業			
所管	環境	局	環境事業	部	環境業務	課

【事業内容】

市民及び事業者のマナーの向上と意識の高揚を図るため、広報、ポスター、ケーブルテレビ、チラシ、横断幕・バナー掲出、バス車内広告、駅の電光掲示板等を活用した啓発事業を行うとともに、特に路上喫煙等禁止区域においては、巡視員を配置し、指導啓発活動及び違反者からの過料徴収を行っている。

総コスト(千円) (平成23年度決算額) 33,788千円 (平成24年度予算額) 39,793千円

【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

【今後の方向性】

<審査員>						<検討委員(参考意見)>							
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	5	2	2	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	2		
		現状維持	/	1					現状維持	/			
		縮小	/	6					縮小	/	3		
		廃止	/						廃止	/			
			ゼロ	縮小	現状維持	拡大				ゼロ	縮小	現状維持	拡大
公金投入の方向性(人件費含む)						公金投入の方向性(人件費含む)							

【改善策について】(複数回答あり)

		審査員	検討委員
改善すべき点	事業の実施内容について見直しが必要(サービスそのもののあり方等)	10	5
	事業規模について見直しが必要(サービスの水準や対象者等)	4	2
	サービス受給者の自己負担について見直しが必要	0	0
	市以外からの財源の確保を図るべき	1	0
	担い手のあり方について見直しが必要	0	3
	その他	1	1
(「その他」の具体的記述) ・プロセスのあり方の再考。 ・人件費等。			

【具体的な改善策提案】

- ・効果を高めるためにも本来なら「シンボルロード」そのものを、どんな姿、形にしたいのか(安心、安全、ポイ捨てがない、たばこを吸わない)を、市民で議論するべきと感じた。その合意形成のプロセスの中で、市民の意識も高まり、認知度も上がるのではないかと感じた。また、企業との協定、地区住民との協定が結べるくらいまでの議論を。
- ・禁煙について、市民を啓発するには全地域に禁煙地区を広げて市民と協働して禁煙意識を高める必要がある。
- ・同様の実施規模なのに予算が右肩上がりに増えていくのは納得がいかない。再任用、再雇用のあり方を踏まえて全面的に見直す必要がある。巡回制度については無駄が多く、この点では廃止もやむを得ない。
- ・委託についても毎年実施する必要はない。
- ・地域協力、議論を経て、周知、市民協働は話し合い等のより実効的な方法で可能。
- ・事業の予算執行について精査する必要がある。
- ・現在の計画を前提に判断すれば公金投入は縮小。禁止区域を広げる等事業の面的拡大を図るのであれば、予算拡大も是認可(できればその方が望ましい)。
- ・他地域にも広げた方が良く思う。・巡視員はOBでなくても良いのではないかと。
- ・毎日巡視する必要はないと思う。・調査委託の必要性(回数)の見直し。
- ・努力されているのはわかるが、人件費などの見直し、巡視の拡大等考えてほしい。

平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	IV-4	事業名	路上喫煙等対策事業			
所管	環境	局	環境事業	部	環境業務	課

【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

【具体的な改善策提案】

- ・今後の効果の成果では、予算が多すぎる(予算の組み方が親方日の丸的)。この予算の組み方だと市民としてはゼロに近い。
- ・ポイント場所に看板がない(ポイントにわかりやすい看板を)。
- ・巡視員の強化を定期的にする。
- ・どこを堺東の喫煙率を一定の基準にするのか明確にしていきたい。その上で各地域をローテーションで巡視する方向で動いてほしい。
- ・検討委員の方が言っていたように、違うゾーンにも目を向けてほしい。広く目がいきわたる、周知するようになる。
- ・エリアを広げて市として取り組んでほしい。
- ・禁止区域を拡大すべきである。また、厳罰化してほしい。過料も金額を上げるべきである。
- ・最近喫煙者が減っているのに、予算を増やす必要がないのでは。それよりもきちんと禁煙場所の確保、整備をすべきだと思う。わざわざ巡視員を雇わなくても市職員の方が少し見回りを(当番を作って)等すればいい。
- ・人の吸い殻の不始末の為に貴重な税金を使うな。
- ・禁止区域を設定し、徴収業務が加わると、費用(人件費)が増える事業となっており、市民全体のマナーがどれだけ向上したのか、かなり疑問。他の方法は考えていないのか。
- ・巡視員がすごく優遇されているように思う。もっと経費を抑えて明確に提示下さい。総コストが上がってきているので将来的には下げていってほしい。堺東駅から他の場所へ広げていってほしい。
- ・なぜポイ捨てに関して殆ど触れられていないのか。
- ・費用効果が評価しにくい。部分地区になっていると思うので、小学校周辺通学路でも実施するなど他の地域も積極的に進めてほしい。

【廃止の理由】(複数回答あり)

審査員

検討委員

行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)

0

0

時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない

0

0

事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい

0

0

他の事業との結合・再編を検討すべき

0

0

サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)

0

0

効果がない(低い)

0

0

その他

0

0

(「その他」の具体的記述)

【その他意見等】(自由記入欄に記載された意見)

- ・市民一体になってやっていけるのでは。過料を取るのが公務員でなければいけないのであれば、一人にボランティアをつのって何人か付けていけば経費が少なくなるか、範囲を広げる事も出来るのでは。
- ・市役所の目が届くところに視点が偏っている。巡視員の費用も今の時節一考してほしい。